授業科目	現代文Ｂ				２０２１年度 国語科シラバス
学年（コース）	３学年	創造	単位数	６限　２ ７限　３	
授業内容	◎豊かな語彙力・的確な読解力、論理的な思考力・表現力の養成。 ・豊かな語彙力を身につけ、表現力・文章力の向上に繋げる。 ・評論や随筆の読解を通し、論旨の読み取り、論理的思考力の向上に努める。 ・自らの主張を明確にし、論理的に他者に伝える表現力を身につけさせる。 ・小説や詩歌を通し、情景描写や表現技法の効果、登場人物の行動と心理の変化を捉えさせる。 ・ICT を活用し、作品を視覚的聴覚的に味わうことで作品への理解を深める。				
到達目標	◎語彙力、読解力、思考力、表現力の向上を図る。 ・　語彙力・漢字力の向上に努める。漢字検定３級以上を目指す。 ・　難解な評論や長編小説を正確に読解する力を身につける。 ・　自分の思いや考えを論理的に表現する力をつける。 ・　人物の性格・心理・思想と作品の構成、表現方法の特徴を理解する。 ・進路に対応した国語力をつける。				
評価方法	①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体的に学習に取り組む態度の３つの観点から評価する。具体的には、定期考査を中心に、実力テスト・小テスト・課題の提出状況・ノート提出状況・日常の授業への取り組みやグループ活動への参加態度・振り返りシートの内容などをもって、総合的に評価する。				
使用教材	教科書　「新編現代文Ｂ」（東京書籍） 副教材　「クリアカラー国語便覧」数研出版 「大学入試国語頻出問題１２００」（いいずな書店）７限クラスのみ				
その他	７限クラスは、適宜小テストや問題演習も行う。				

●授業進度表

学年・組	科目	単元	単　元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
				上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
３年生創造文系	現代文Ｂ	評論	最初のペンギン					一学期中間試験						一学期期末試験									二学期中間試験						二学期期末試験										
		小説	山月記																																			
		詩歌	竹･永訣の朝																																			
		言葉	紛らわしい漢字																																			
		随想	物語の外から																																			
		評論	もう一つの知性																																			
		小説	鞄																																			
		言葉	的確に表現するために																																			

授業科目	古典Ｂ				２０２１年度 国語科シラバス
学年（コース）	３学年	創造	単位数	３単位 （理７は２）	
授業内容	◎基礎知識の習得、読解力の養成。 ＜古文＞ ・音読を行い、文章のリズムをつかむ。 ・古文の基礎知識（単語・文法など）を習得する。 ・作品の内容を的確に捉える。 ・古典の表現の面白さや工夫を理解する。 ・登場人物の心情をつかむ。 ・逐語訳を主として行い、基礎読解力を身につける。 ・古文に関する親しみや興味・関心を高める。 ＜漢文＞ ・音読を行い、漢文に慣れる。 ・漢文の基礎知識（句法など）を習得すると同時に古文との違いも認識する。 ・作品の内容を的確に捉える。 ・古典の表現の面白さや工夫を理解する。 ・登場人物の心情をつかむ。 ・句法に忠実な書き下しと口語訳を行い、基礎読解力を身につける。 ・漢文に関する親しみや興味・関心を高める。 （理系は２単位なので選択して進める）				
到達目標	・古文漢文の基礎知識の習得。 ・文法や句法に則った口語訳。				
評価方法	・定期試験・・・内容の理解・文法・文章理解 ・定期考査・課題・ノートの提出や内容、出欠状況などを総合的に判断して評価を行う。				
使用教材	教科書　『新編古典Ｂ』（東京書籍） 副教材　『基礎から学ぶ解析古典文法』三訂版（桐原書店） 『新明説漢文』（尚文出版） 『大学入試　国語頻出問題 1200 三訂版』（いいずな書店）…７限のみ				
その他					

学年・組	科目	単元	項目	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
				上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造	古文・漢文	歴史物語	平家物語					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験									学年末試験		
		随筆	枕草子																																				
		史記	項羽と劉邦																																				
		小話	十八史略																																				
		桐原古典文法	動詞																																				
		桐原古典文法	助動詞																																				
		尚文新明説漢文	否定形																																				
		尚文新明説漢文	疑問・反語形																																				

授業科目	国語表現				２０２１年度 国語科シラバス
学年・コース	３学年	創造文系	単位数	２	
授業内容	◎基礎知識の習得、表現力の養成。 １　分かりやすい文章を書く。記述力の育成。 根拠をもとに意見を論理的に書くことができるように、設計図を使って書く方法を習得する。 ２　自分の意見を述べる文　現代社会の問題をデータや各媒体から知り、自分の意見を述べられるようになる。 ３　自己推薦書の作成。面接練習。 ４　各媒体から自分の必要なデータを取り出しまとめ発表する。				
到達目標	◎表現力を養う。 自分の意見を論理的に組み立て、正確に伝える力、相手を説得する力、わかりやすく説明する力、物事をまとめ議論する力を身につける。そのために正しい日本語の知識を習得する。 ◎理解力を養う。 読んだり聞いたりすることで他者の考えを理解して、自己の考えを深める。 ◎自己を見つめる。 表現活動を通して、今の自分を振り返り、自分というものを知る。				
評価方法	・定期考査・日常の課題の提出状況と内容、授業の発表や態度などの取り組み姿勢 ・出欠状況などを総合的に判断して評価を行う。				
使用教材	教科書　国語表現　（大修館書店） 国語表現基礎演習ノート　（大修館書店） 教材プリント　文書検定３級公式テキスト				

●授業進度表

学年	科目	単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月
コース			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
3年創造	国語表現	整った文を書く		■	■		1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験								学年末試験
		テーマに応じて作文を書く				■		■																												
		小論文を知る							■	■																										
		自分の意見を述べる文									■																									
		自己PR文										■						■	■																	
		面接練習																		■	■															
		様々な媒体から調べる																						■	■											
		クラスで発表する																								■	■									

授業科目	選択　現代文				２０２１年度 国語科シラバス
学年（コース）	３学年	創造文系選択者	単位数	２	
授業内容	◎国語に関する基礎知識を身につけ、思考力・読解力・表現力の向上を目指す。 ・プリントや教材を利用し、国語力を支える基礎的事項を習得する。 漢字の読み書き、四字熟語、類義語・対義語、言葉の意味と使い方など ・評論・小説・随筆の問題演習を通して、指示語、接続語、キーワードなどに着目しながら、論理的構成、具体と抽象の関係、登場人物の心理とその変化、読解していく練習をする。 ・文章を作成するための論理的な思考力と表現力を練習する。				
到達目標	・基礎的な漢字力・語彙力を身につける。 ・口語文法や基本的な言葉の使い方を身につける。 ・論理的文章読解力を養う。 ・情報を正確に読み取り、文章構成力、表現を考える文章を作成するため。 ・文章読解・作成力検定３級以上の合格を目指す。				
評価方法	定期考査・小テスト・日常の課題の提出や内容の状況、授業時の発表や態度などの取り組み姿勢・出欠状況などを総合的に判断して評価を行う。				
使用教材	教材プリント 「基礎から学べる！文章力ステップ　文章検３級対応」日本漢字能力検定協会 「重要漢字漢字コレクション２８００」啓隆社				

●授業進度表

学年･組	科目	単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造文系	選択現代文	漢字語句の演習					1					1										2					2									学		
		文章読解･作成演習					学					学										学					学									年		
		評論文読解演習					期					期										期					期									末		
		小説読解演習					中					期										中					期									試		
							間					末										間					末									験		
							試					試										試					試											
							験					験										験					験											

授業科目	日本史演習				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	3 学年	創造	単位数	3	
授業内容	・教科書を中心に資料や図表，歴史地図を適時使用し，近代国家から現代への形成と展開，社会や文化の特色について，欧米諸国や東アジア諸国を中心とした国際関係と関連付けて学習する。 ・第Ⅳ部 第 9 章　近代国家の成立 第 10 章　二つの世界大戦とアジア				
到達目標	・近代国家形成から戦争に至るまでの過程を簡単に説明できる。 ・国際的に海外との関連が多くなることで生じてくる歴史的課題について，自主的・主体的に考察を行うことができる。 ・民主的・平和的な国家・社会を形成する自覚と資質を養うとともに，文化や伝統の認識を深め，国際社会の変化を踏まえて公正に判断することができる。				
評価方法	「知識・技能」（40%），「思考・判断・表現」（30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。（30%）				
使用教材	教科書：詳説日本史Ｂ　改訂版（山川出版） 地歴高等地図（帝国書院） 副教材：図説日本史通覧（帝国書院）				
その他	インターネットや新聞・ニュースなどのマスメディアなどを活用して，身近でわかりやすい事例を提示できるように心がける。				

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造	日本史演習	第Ⅳ部	開国と幕末の動乱		■	■																																	
			明治維新と富国強兵			■	■		■																														
			立憲国家の成立と日清戦争						■	■	■																												
			日露戦争と国際関係								■																												
			近代産業の発展					1学期中間試験				■	1学期期末試験	■								2学期中間試験						2学期期末試験									学年末試験		
			近代文化の発達																■																				
			第一次世界大戦と日本																	■																				
			ワシントン体制																		■	■																	
			市民文化																					■															
			恐慌の時代																					■	■														
			軍部の台頭																						■	■													
			第二次世界大戦																							■	■		■										

授業科目	化学				2021年度 理科シラバス
学年・コース	3学年	創造コース（理系）	単位数	5	
授業内容	１．物質の状態と気体や溶液の性質について ２．化学反応におけるエネルギーの出入りについて ３．無機物質について ４．有機化合物について				
到達目標	・気体の体積・圧力・温度の関係について学ぶ ・希薄溶液の性質やコロイドについて学ぶ ・化学反応におけるエネルギーの出入りについて学ぶ ・無機物質について学ぶ ・有機化合物の特徴・構造を学ぶ ・炭化水素の構造と性質および酸素を含む有機化合物について学ぶ ・芳香族炭化水素について学ぶ				
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。				
使用教材	改訂化学（東京書籍） ニューグローバル化学（東京書籍）				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造理系6限	化学	物質の状態	気体の性質		■	■		1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験										学年末試験		
			溶液の性質				■		■																														
		化学反応とエネルギー	化学反応と熱・光							■	■																												
		化学反応の速さと平衡	反応の速さ									■																											
			化学平衡											■					■																				
		無機物質	非金属元素																	■																			
			典型金属元素																		■																		
			遷移元素																			■																	
		有機化合物	特徴と構造																					■															
			炭化水素																						■														
			酸素を含む化合物																							■													
			芳香族化合物																								■												

授業科目	化学				2021年度 理科シラバス
学年・コース	3学年	創造理系（7限）	単位数	4	
授業内容	第２編　化学反応とエネルギー 化学変化に伴うエネルギーの出入り，反応速度および化学平衡を探究し，化学反応に関する概念や法則を理解するとともに，日常生活や社会と関連づけて考察できる。 第３編　化学反応の速さと平衡 化学反応の反応速度及び化学平衡から化学反応に関する概念や法則を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。 第４編　無機物質 無機物質の単体と化合物の性質や反応を、元素の性質が周期表に基づき整理できることを理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。 第５編　有機化合物 有機化合物の性質、反応、分類と特徴を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。 第６編　高分子化合物 高分子化合物の性質、反応及び合成高分子化合物と天然高分子化合物の特徴を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。				
到達目標	化学反応の仕組みについて理解する。 無機，有機化合物の性質を学ぶことにより、身のまわりの物質や化学現象の理解を深めること。 私立大・共通試験レベルの問題を解く力をつけること。				
評価方法	【知識・技能】(30)…定期試験、小テスト 【思考力・判断力・表現力】(35)…定期試験、授業内活動 【主体的に学習に取り組む姿勢】(35)…授業内活動、振り返りシート等の提出物 から総合的に判断して評価する。				
使用教材	化学　東京書籍 ニューグローバル化学　東京書籍				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造理系7限	化学	物質の状態と平衡	物質の状態					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験									学年末試験		
		化学反応と熱ネルギー	化学反応と熱・光																																				
		化学反応の速さと平衡	反応速度																																				
			化学平衡																																				
			水溶液中の化学平衡																																				
		無機物質	非金属元素																																				
			典型金属元素																																				
			遷移元素																																				
		有機化合物	特徴と構造																																				
			炭化水素																																				
			酸素を含む化合物																																				
			芳香族化合物																																				
		高分子化合物	天然高分子化合物																																				
			合成高分子化合物																																				
		入試問題演習																																					

授業科目	化学基礎				２０２１年度 理科シラバス
履修学年・コース	３ 学年	創造コース文系（6 限 7 限）	単位数	2	
授業内容	１．物質の変化 ・酸と塩基について ・酸化還元反応について ２．化学基礎の復習				
到達目標	・水素イオン濃度とpH について学ぶ ・中和反応と塩について学ぶ ・中和滴定について学ぶ ・酸化と還元について学ぶ ・酸化剤と還元剤について学ぶ ・金属の酸化還元反応および酸化還元反応の応用について学ぶ ・化学基礎の復習を行う				
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物 から総合的に判断して評価する。				
使用教材	教科書：改訂新編　化学基礎（東京書籍）				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造文系6限7限	化学基礎	物質の構成	物質の探究					1学期中間試験					1学期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験										学年末試験		
			原子の構造と周期表																																				
			化学結合																																				
		物質の変化	物質量と化学反応式																																				
			酸と塩基																																				
			酸化還元反応																																				
		化学基礎の復習・入試問題演習																																					

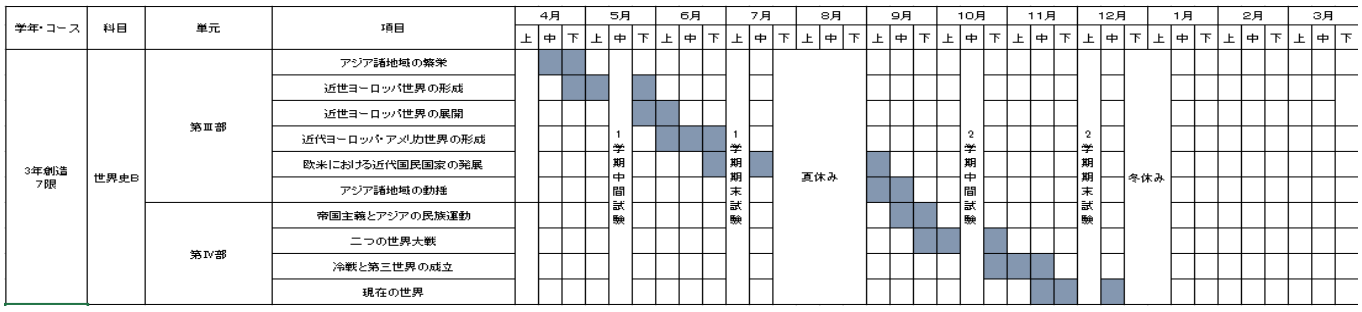
授業科目	世界史Ｂ				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	3 学年	創造（6限）	単位数	4	
授業内容	教科書を中心として図表や資料等を適時導入しながら，世界の歴史への関心・意欲を喚起させ，世界の歴史の流れを掴む。 ・第Ⅲ部 第 7 章　アジア諸地域の繁栄 第 8 章　近世ヨーロッパ世界の形成 第 9 章　近世ヨーロッパ世界の展開 第 10 章　近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 第 11 章　欧米における近代国民国家の発展 第 12 章　アジア諸地域の動揺				
到達目標	・近世から現代までの重要な出来事に関する基本的な知識が身についている。 ・現代の諸課題に関する基本的な知識が身についている。 ・近世から現代までの重要な出来事について理解したうえで，その出来事が現代の世界に与えた影響について考察することができる。 ・近世から始まる世界の一体化が進んでいく過程を理解し，グローバル化した現代世界の諸課題について考察することができる。 ・各地域の歴史の過程を理解し，その歴史的背景を踏まえて，現代の国際社会科が抱える諸問題の解決策を考察することができる。 ・世界規模で起きている現在の諸課題に関して，地域連合や経済連携などの対応策について，自らの考えを述べることができる。				
評価方法	「知識・技能」（40%），「思考・判断・表現」（30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。（30%）				
使用教材	教科書：『詳説世界史Ｂ』（山川出版） 『地歴高等地図』（帝国書院） 副教材：『詳説世界史図録』（山川出版） 『世界史用語集』（山川出版） 『世界史重要語句 Check List』（啓隆社） 『大学入学共通テスト　世界史トレーニング問題集』（山川出版）				
その他					

●授業進度表

学年・コース	科目	単元	項目	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
				上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造 6限	世界史B	第Ⅲ部	アジア諸地域の繁栄					1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み							2学期中間試験					2学期期末試験			冬休み								
			近世ヨーロッパ世界の形成																																				
			近世ヨーロッパ世界の展開																																				
			近代ヨーロッパ・アメリカ世界の形成																																				
			欧米における近代国民国家の発展																																				
			アジア諸地域の動揺																																				

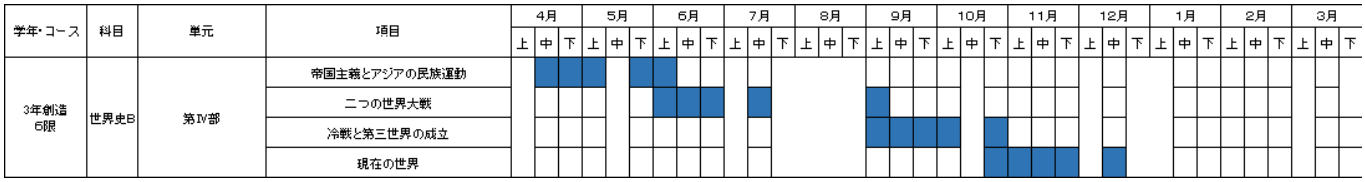
授業科目	世界史Ｂ				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	3学年	創造（7限）	単位数	4	
授業内容	・第Ⅲ部 第7章　アジア諸地域の繁栄 第8章　近世ヨーロッパ世界の形成 第9章　近世ヨーロッパ世界の展開 第10章　近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立 第11章　欧米における近代国民国家の発展 第12章　アジア諸地域の動揺 ・第Ⅳ部 第13章　帝国主義とアジア民族運動 第14章　二つの世界大戦 第15章　冷戦と第三世界の独立 第16章　現在の世界				
到達目標	・近世から現代までの重要な出来事に関する基本的な知識が身についている。 ・近世から現代までの重要な出来事について理解したうえで，その出来事が現代の世界に与えた影響について考察することができる。 ・各地域の歴史の過程を理解し，その歴史的背景を踏まえて，現代の国際社会科が抱える諸問題の解決策を考察することができる。 ・世界規模で起きている現在の諸課題に関して，地域連合や経済連携などの対応策について，自らの考えを述べることができる。				
評価方法	「知識・技能」（40%），「思考・判断・表現」（30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。（30%）				
使用教材	教科書：『詳説世界史Ｂ』（山川出版） 『地歴高等地図』（帝国書院） 副教材：『詳説世界史図録』（山川出版） 『世界史用語集』（山川出版） 『世界史重要語句 Check List』（啓隆社） 『大学入学共通テスト　世界史トレーニング問題集』（山川出版）				
その他					

●授業進度表



授業科目	世界史演習				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	3 学年	創造（6限）	単位数	3	
授業内容	・第Ⅳ部 第 13 章　帝国主義とアジア民族運動 第 14 章　二つの世界大戦 第 15 章　冷戦と第三世界の独立 第 16 章　現在の世界				
到達目標	・近世から現代までの重要な出来事に関する基本的な知識が身についている。 ・現代の諸課題に関する基本的な知識が身についている。 ・近世から現代までの重要な出来事について理解したうえで，その出来事が現代の世界に与えた影響について考察することができる。 ・近世から始まる世界の一体化が進んでいく過程を理解し，グローバル化した現代世界の諸課題について考察することができる。 ・各地域の歴史の過程を理解し，その歴史的背景を踏まえて，現代の国際社会科が抱える諸問題の解決策を考察することができる。 ・世界規模で起きている現在の諸課題に関して，地域連合や経済連携などの対応策について，自らの考えを述べることができる。				
評価方法	「知識・技能」（40%），「思考・判断・表現」（30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。（30%）				
使用教材	教科書：『詳説世界史Ｂ』（山川出版） 『地歴高等地図』（帝国書院） 副教材：『詳説世界史図録』（山川出版） 『世界史用語集』（山川出版） 『世界史重要語句 Check List』（啓隆社） 『大学入学共通テスト　世界史トレーニング問題集』（山川出版）				
その他					

●授業進度表



授業科目	政治経済				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	3学年	創造	単位数	2	
授業内容	第１編　第２章現代の国際政治と日本 第２編　第１章　現代経済の仕組みと特質 第２章　国民経済と国際経済 第３編　第１章　現代日本の政治や経済の諸課題 第２章　国際社会の政治や経済の諸課題				
到達目標	・資本主義と市場経済の仕組みの学習から，政府の働きや経済現象について理解する。 ・国際関係についての学習から，グローバル化の動きを政治と経済の両面から総合的に理解する。				
評価方法	「知識・技能」(40%)，「思考・判断・表現」(30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。(30%)				
使用教材	教科書　『高等学校 改訂版 政治・経済』(第一学習社) 副教材　『政治・経済資料 2020』(とうほう) 『用語集　政治・経済』(清水書院) 『ベストセレクション センター試験　政治・経済　重要問題集』(実教出版)				

●授業進度表

学年・類	科目	単元	項目	4月 上	4月 中	4月 下	5月 上	5月 中	5月 下	6月 上	6月 中	6月 下	7月 上	7月 中	7月 下	8月 上	8月 中	8月 下	9月 上	9月 中	9月 下	10月 上	10月 中	10月 下	11月 上	11月 中	11月 下	12月 上	12月 中	12月 下	1月 上	1月 中	1月 下	2月 上	2月 中	2月 下	3月 上	3月 中	3月 下
3年創造	政治経済	民主政治の基本原理と日本国憲法	選挙制度・世論	■																																			
		現代の国際政治と日本	国際社会と国際法	■	■																																		
			国際連合の組織と役割		■	■																																	
			国際政治の動向			■	■																																
			国際紛争と難民問題			■	■																																
			軍備管理と軍縮				■		■																														
			日本の外交と国際平和への役割						■																														
		現代経済のしくみと特質	経済社会の発展						■	■																													
			経済主体と経済活動							■																													
			市場経済の機能と限界							■	■																												
			経済成長と景気変動								■	■																											
			物価の動き					1学期中間試験			■	■		1学期末試験									2学期中間試験					2学期末試験								学年末試験		
			金融のしくみとはたらき									■		■																									
			財政のしくみとはたらき											■					■																				
			日本経済の歩み																■	■																			
			中小企業の地位と役割																■	■	■																		
			農業の現状と課題																	■	■	■																	
			消費者問題																		■	■																	
			高度情報社会の進展と課題																			■		■															
			労働問題																			■		■	■														
			社会保障制度の充実																			■		■	■	■													
			環境保全と資源・エネルギー問題																						■	■													
		国民経済と国際経済	国際経済のしくみ																							■	■												
			国際協調と国際経済機関の役割																							■	■												
			地域的経済統合																								■												
			グローバル経済・南北問題																								■		■										
		現代社会の諸課題																																					

授業科目	生物				2021年度 理科シラバス
学年・コース	3学年	創造・理系	単位数	4	
授業内容	第 4 編 生物の環境応答 生物が日常環境にて行っている行動や反応のメカニズムについて、視覚的に理解する。 第 5 編 生態と環境 生物の個体群と群集および生態系についての構造や変化の仕組みを理解し，生態系のバランスや生物多様性の重要性について認識する。 第 6 編 生物の進化と系統 生物の起源から進化・系統を追うことで、生態を分類して理解する。 演習 生物全範囲の演習問題に取り組み、大学進学・専門進学へ向けた学力をつける。				
到達目標	理科の目標 ・日常の様々な事象を科学的観点から見つめる事ができる、豊かな自然観をもった人物を育てる。 ・科学的なリテラシーをもった、自然科学が好きな人物を育てる。 学習の目標 ・3 学年の入試演習に向け、基礎的な知識、問題を解く姿勢が身に付く。 ・将来の進路を想定した上での必要な知識として、本科目に取り組む。 ・国公立大学の二次試験問題を解く力をつける				
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。				
使用教材	教科書　生物　東京書籍 副教材　レッツトライノート Vol.1～3　東京書籍 スクエア最新図説生物　第一学習社 チェック＆演習　生物　数研出版				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 生物	生物	生命現象と物質	細胞と分子					1学期中間試験						1学期期末試験			夏休み						2学期中間試験		*	*	*		*	冬休み								学年末試験		
			代謝																						*	*	*		*											
			遺伝情報の発現																						*	*	*		*											
		生殖と発生	生殖と発生																						*	*	*		*											
		生物の環境応答	動物の反応と行動		*	*																			*	*	*		*											
			植物の環境応答			*	*																		*	*	*		*											
		生態と環境	生物群集と生態系							*	*	*	*												*	*	*		*											
		生物の進化と系統	生命の起源と進化											*					*	*					*	*	*		*											
			生物の系統																		*	*			*	*	*		*											

授業科目	生物基礎				令和3年度 理科シラバス
学年・コース	3学年	創造・文系	単位数	2	
授業内容	第１部 生物の特徴 生物の多様性と共通性の視点を身につけ，生物の体を構成する共通の基本単位である細胞の構造と働きを学び，生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解する。 第２部 遺伝子とその働き 生物と遺伝子について観察，実験などを通して探究し，細胞の働き及び DNA の構造と機能の概要を理解する。 第３部 生物の体内環境の維持 生物の体内環境の維持について観察，実験などを通して探究し，生物には体内環境を維持する仕組みがあることを理解させ，体内環境の維持と健康との関係について認識する。 第４部 生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系について観察，実験などを通して探究し，生態系の成り立ちを理解し，その保全の重要性について認識する。				
到達目標	理科の目標 ・日常の様々な事象を科学的観点から見つめる事ができる、豊かな自然観をもった人物を育てる。 ・科学的なリテラシーをもった、自然科学が好きな人物を育てる。 学習の目標 ・9 月下旬からの入試演習に向け、基礎的な知識、問題を解く姿勢が身に付く。 ・将来の進路を想定した上での必要な知識として、本科目に取り組む。 ・大学入学共通テストの問題を解く力をつける。				
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。				
使用教材	教科書　生物基礎　東京書籍 副教材　レッツトライノート　生物基礎　東京書籍 スクエア最新図説生物　第一学習社 チェック＆演習　生物基礎　数研出版				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 文系	生物 基礎	生物と遺伝子	生物の特徴		＊	＊		1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み					＊	＊	2学期中間試験	＊	＊	＊	＊	2学期期末試験	＊	冬休み							学年末試験		
			遺伝子とそのはたらき			＊	＊			＊	＊										＊	＊		＊	＊	＊	＊		＊										
		生物の体内環境の維持	生物の体内環境								＊	＊	＊	＊							＊	＊		＊	＊	＊	＊		＊										
		生物の多様性と生態系	植生の多様性と分布																＊	＊	＊	＊		＊	＊	＊	＊		＊										
			生態系とその保全																	＊	＊	＊		＊	＊	＊	＊		＊										

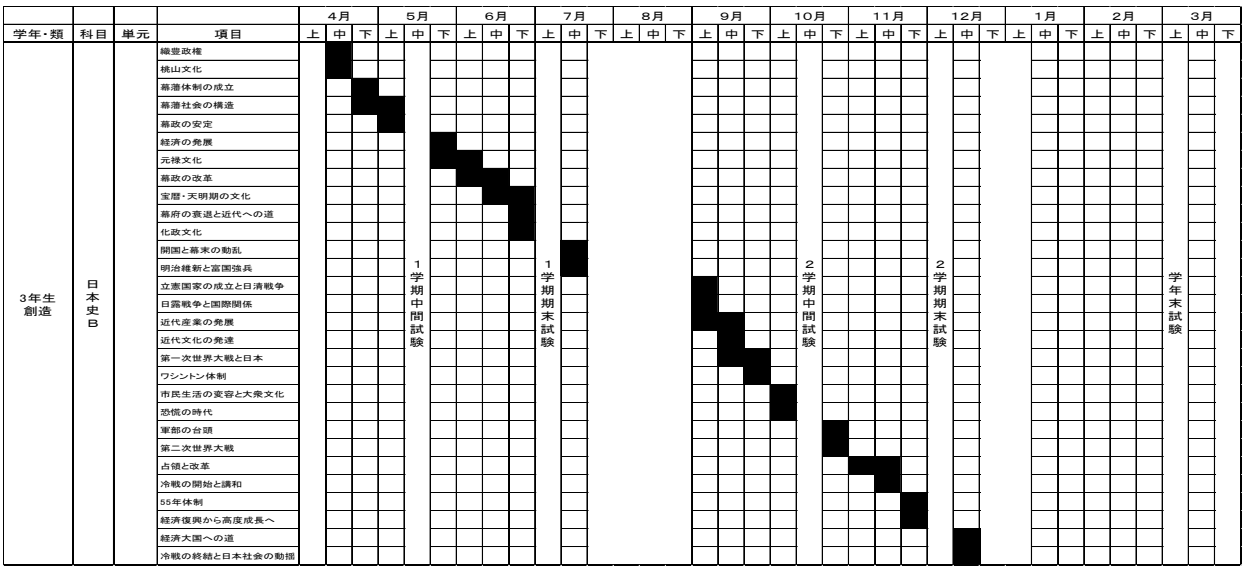
授業科目	地理A				2021年度 地歴公民科シラバス
学年･コース	3学年	創造(理系７限)	単位数	2	
授業内容	１部　世界の諸地域の姿と地球的課題 　３章　世界の諸地域の生活・文化 　４章　地球的課題と私たち ２部　身近な地域の課題 　１章　身近にあるさまざまな地図 　２章　日本の自然環境と火災 　３章　身近な地域の課題と地域調査 大学入試問題演習				
到達目標	・地理的な事象についての要因を地形・気候など地理的視点から分析できる。 ・世界の主要な国，都市，地形の位置と名称を地図上で表すことができる。 ・世界の諸地域や諸国の産業や文化の特徴を説明することができる。 ・地図帳を利用し，地名や統計を調べる事ができる。 ・インターネット等で，地理に関する各種資料や統計を収集し，調査･分析できる。 ・文献や統計を分析して，地理事象の背景を見出すことができる。 ・地形図の読み取りやフィールドワークによる地域調査を行うことができる。 ・統計などの情報を，地図上に表現することができる。 ・地球規模の課題の背景を理解し，解決にむけた自分の意見を発表することができる。				
評価方法	「知識・技能」(40%)，「思考・判断・表現」(30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。(30%)				
使用教材	教科書　『新詳 地理Ａ』(帝国書院）／『新詳 高等地図』(帝国書院) 副教材　『新詳地理資料　ＣＯＭＰＬＥＴＥ』(帝国書院) 『データブック オブ・ザ・ワールド』(二宮書店) 『ウィニングコンパス　地理の整理と演習 2021』(とうほう)				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造（理系7限）	地理A	世界の諸地域の生活・文化	ロシア													夏季休業期間															冬季休業期間								
			アングロアメリカ																																				
			ラテンアメリカ																																				
			オーストラリア																																				
		地球的課題と私たち	(世界の)環境問題																																				
			資源･エネルギー問題																																				
			人口問題																																				
			食料問題																																				
			都市･居住問題																																				
		身近な地域の課題	さまざまな地図																																				
			日本の自然環境と防災																																				
		他	総合演習																																				

授業科目	日本史B				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	3 学年	創造	単位数	4	
授業内容	・教科書を中心に，資料や図表，歴史地図などを適時使用し，関心・意欲を持ち，東アジア地域及び欧米諸国に視点を置き，戦争や産業を中心として歴史的背景を踏まえながら日本の歴史を学習する。 ・第Ⅲ部　近世 第６章　幕藩体制の成立 第３節　幕藩体制の成立 第４節　幕藩社会の構造 第７章　幕藩体制の展開 第８章　幕藩体制の動揺 ・第Ⅳ部　近代・現代 第９章　近代国家の成立 第 10 章 二つの世界大戦とアジア 第 11 章 占領下の日本 第 12 章 高度成長の時代 第 13 章 激動する世界と日本				
到達目標	・幕藩体制から近代国家，戦争を経て現代へ至る過程を簡単に説明できる。 ・歴史地図を使用し，地名や場所を調べることができる。 ・出てきた重要歴史事象についてクラスや講座内で討議できる。				
評価方法	「知識・技能」(40%)，「思考・判断・表現」(30%) については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。(30%)				
使用教材	教科書：『詳説　日本史Ｂ』(山川出版社) 『地歴高等地図』(帝国書院) 副教材：『図説日本史通覧』(帝国書院)				
その他					

●授業進度表



<table>
<tr><td>授業科目</td><td colspan="4">物理</td><td rowspan="2">２０２１年度
理科シラバス</td></tr>
<tr><td>履修学年・ｺｰｽ</td><td>３ 学年</td><td>創造コース</td><td>単位数</td><td>4</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="5">力と運動，熱と気体を学んだ後，電気と磁気を学習する。
１　力と運動
・円運動，単振動，向心力等を学び自然現象への視野を広げる。
２　熱と気体
・気体の法則、状態方程式の理解を深め、気体の状態変化との関連付けができるようにする。
・気体分子運動論の学習を通じて巨視的な世界と微視的な世界を橋渡しする考え方が理解できるようにする。
３　波
・音源や観測者が同一直線上を動いているときに観測されるドップラー効果について理解する。
・光の反射，屈折，分散，速さ，干渉，回折，などについて観察，実験を活用しながら通学ぶことで，光の波動性について理解する。
４　電気と磁気
・静電気の現象について理解を深め､万有引力のところで学んだ「場」の考え方を電界･電位についても扱うことができるようにする。
・コンデンサー回路を重点的に扱う。
・電流では，電子運動論からオームの法則を導出できるようにする。
・キルヒホッフの法則を重点的に扱い，複雑な電流回路についても考察できるようにする。
・磁気の現象･性質について学習し､静電気で学んだ電界や電気力線などと類似していることに気付くことで電磁気現象への視野を広げる。
・右ねじの法則, フレミングの法則など電流と磁場の関係について重点的に扱う。
・ローレンツ力の学習を通じて微視的な世界と巨視的な世界の関連付けができるようにする。
・電磁誘導の学習からモーターや発電機の原理､交流など日常の電磁気現象がより豊かに捉えられるようにする。
５　原子
・電子と光については，光の粒子性，物質波について重点的に扱う。
・原子と原子核では，放射線とその性質について重点的に学習し，核エネルギーと科学的に向き合い，日常生活を見つめ直す機会をつくる。</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">理科の目標
・日常の様々な事象を科学的観点から見つめる事ができる、豊かな自然観をもった人物を育てる。
・科学的なリテラシーをもった、自然科学が好きな人物を育てる。

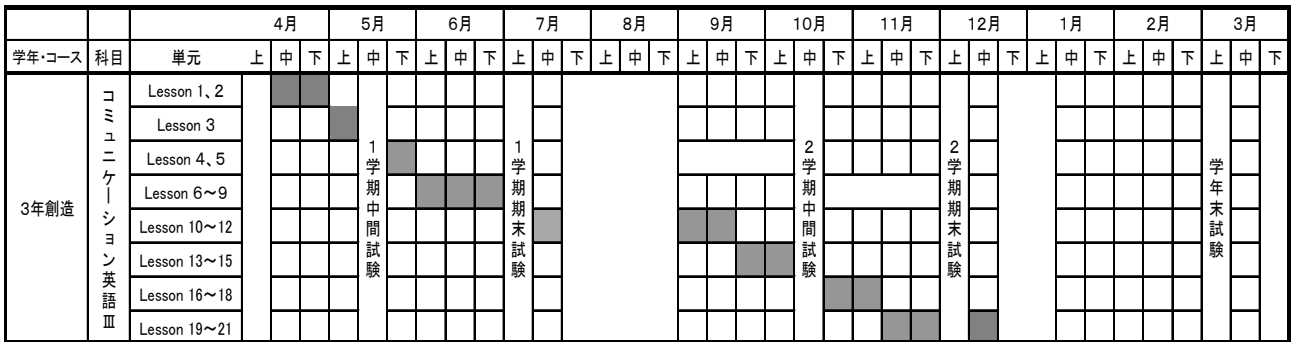
学習の目標
・運動の記述を一次元から二次元と発展させることにより、空間的な把握力が身につくようにすること。
・剛体の学習を通して、身近なところで実際の物体に成り立っている力関係が正し</td></tr>
</table>

	く捉えられるようにすること。 ・気体分子や電子の運動論，ローレンツ力から微視的な世界と巨視的な世界を関連づけることができるようにする。 ・電磁気･原子という視点から日常に生起する諸現象を眺めることによって視野を広め，物理現象の理解を深めること。 ・センター試験レベルに止まらず大学の二次試験問題を解く力をつけること。
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。
使用教材	教科書：物理（数研出版）　副教材：リードα物理（数研出版）
その他	スタディサプリ，各単元ごとに作成した授業動画を活用していく。

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造コース	物理	力と運動	円運動と万有引力					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験									学年末試験		
		熱と気体	気体のエネルギーと状態変化																																				
		波	波の伝わり方																																				
			音の伝わり方																																				
			光																																				
		電気と磁気	電場																																				
			電流																																				
			電流と磁場																																				
			電磁誘導と電磁波																																				
		原子	電子と光																																				
			原子と原子核																																				

授業科目	コミュニケーション英語Ⅲ				２０２１年度 英語科シラバス
学年・コース	３学年	創造コース	単位数	４単位	
授業内容	○教科書を中心に多種多様なトピックの英文を読み、本文理解を中心とした文法解説(Tips for reading)、内容把握問題(Read it through を解く)から課末活動の内容まとめと文法の定着につなげていく。 ○読んだ内容と自身の既知の情報とを関連付けたりすることによって、自分の意見を英語で書かせる。 ○発音と綴りを一致させることや、リスニング力の向上を狙いとし、音声 CD で本文を何度も聞かせ、声に出して音読させる。 ○デジタル教科書などを用いて ICT を活用しながら授業を展開していく。				
到達目標	○音読することで、語彙の正しい発音とその意味を定着させることができる。 ○英文の大まかな概要をつかむことができ、英文を正確に読むことができる。 ○英文や対話文において、2 回程度聴けば、写真や絵、与えられた情報から内容を正確に聞き取ることができる。 ○簡単な英語を用いて 3 行程度で自分の考えや意見を書くことができる。				
評価方法	定期テスト(50%)，単語テスト(5%)，リーディングテスト(10%)，スピーキングテスト(10%)、授業参加(10%)，及び提出物(15%)などから総合的に評価する。				
使用教材	・Revised BIG DIPPER English CommunicationⅢ ・Revised BIG DIPPER English CommunicationⅢ　ワークブック ・DateBase1700、DateBase3000（７限コース） ・Listening Pilot 2.5 ・ベーシックジーニアス英和辞典　第２版				
その他					



授業科目	英語表現Ⅰ（選択）				２０２１年度 英語科シラバス
学年・コース	３学年	創造	単位数	２	
授業内容	・平易な英文の音読と読解 ・文法事項の説明及び練習問題 ・補助プリントを使って，自分で問題に取り組む ・音声を使い正しい発音の学習 ・CD を用いたリスニング練習 ・リーディングテスト ・英単語テストなど				
到達目標	英語を通じて，コミュニケーション力の育成を図る。自分の意見を適切な表現を使って伝えられるようにする 具体的言語活動 ①　与えられた話題について意見を簡潔に話す。 ②　読み手や目的に応じて，簡潔な英文を書く。 ③　学習した表現を使用し、自らの意見を論理的に簡潔に表現する。				
評価方法	定期考査，授業態度，小テスト及び提出物などから総合的に評価 評価の観点は下の４つ ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ②外国語表現の能力 ③外国語理解の能力 ④言語や文化についての知識・理解				
使用教材	英語総合問題集 Wonderland New Edition				
その他	紙ベースの辞書，電子辞書を適宜使用				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年生 創造	英語表現Ⅰ 選択	Unit1	時制					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験									学年末試験		
		Unit2	時制																																				
		Unit3	完了形																																				
		Unit4	助動詞																																				
		演習	英検3級・準2級レベル																																				
		Unit5	受動態																																				
		Unit6	不定詞																																				
		Unit7	不定詞																																				
		Unit8	動名詞																																				
		Unit9	分詞																																				
		Unit10	関係代名詞																																				

授業科目	英語表現Ⅱ（文系）				２０２１年度 英語科シラバス
学年・コース	3 学年	創造	単位数	4 単位	
授業内容	Key Expressions、Check Your Understanding を通してこれまで学習した文法事項を主に復習しながら、Practice、Activities で表現活動に繋げられるよう授業を展開する。後半では、パラグラフライティングや実践としての英語活動に取り組む。2 年生の授業に引き続き、アクティブラーニング型授業並びにパフォーマンス評価を導入することから、主体的な学びに対する態度が求められる。				
到達目標	英語学習を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すると共に、社会問題に関連するテーマについて 3 文以上の英語で表現できることを目標とする。さらに、文脈での使用を意識し、それぞれの英語表現の機能に気づき、パラグラフ構成を理解できる力も同時に養うことを目標とする。				
評価方法	定期考査点 50%、平常点 50%の割合で、各学期の評価点を算出する。 平常点の内訳 ①提出物（20%） ②パフォーマンス（10%） ③ポートフォリオ（10%） ④小テスト（10%）とする。				
使用教材	・Revised BIG DIPPER English Expression Ⅱ ・Revised BIG DIPPER English Expression Ⅱ Workbook ・総合英語 FACTBOOK ・ベーシックジーニアス英和辞典　第２版 ・Power Stage（７限コースのみ）				
その他					

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造文系	英語表現Ⅱ	Lesson 21～22 Lesson 1	食べ物/課外活動/制服/留学					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験									学年末試験		
		Lesson 2～6	放課後/ドラマ/余暇/課題																																				
		Lesson 7～11	外国語学習/久留生/失敗・落ち度/心配																																				
		Lesson 12～16	悩み相談/授業/事業/将来の社会																																				

授業科目	英語表現Ⅱ（理系）				２０２１年度 英語科シラバス
学年・コース	3 学年	創造	単位数	2 単位	
授業内容	Key Expressions、Check Your Understanding を通してこれまで学習した文法事項を主に復習しながら、Practice、Activities で表現活動に繋げられるよう授業を展開する。後半では、パラグラフライティングや実践としての英語活動に取り組む。2 年生の授業に引き続き、アクティブラーニング型授業並びにパフォーマンス評価を導入することから、主体的な学びに対する態度が求められる。				
到達目標	英語学習を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すると共に、社会問題に関連するテーマについて 3 文以上の英語で表現できることを目標とする。さらに、文脈での使用を意識し、それぞれの英語表現の機能に気づき、パラグラフ構成を理解できる力も同時に養うことを目標とする。				
評価方法	①関心・意欲（小テスト・提出物・授業参加態度）［20%］ ②表現力（インタビューテスト/自己アピール）［10%］ ③知識理解力（定期考査-筆記・リスニング）［70%］				
使用教材	・Revised BIG DIPPER English Expression Ⅱ ・Revised BIG DIPPER English Expression Ⅱ Workbook ・総合英語 FACTBOOK ・ベーシックジーニアス英和辞典　第２版 ・Power Stage（７限コースのみ）				
その他					

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造理系	英語表現Ⅱ	Lesson 1～4	食べ物/課外活動/制服/留学					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験									学年末試験		
		Lesson 5～8	放課後/ドラマ/余暇/課題																																				
		Lesson 9～12	外国語学習/久留生/失敗・落ち度/心配																																				
		Lesson 13～16	悩み相談/授業/事業/将来の社会																																				

	体育				２０２１年度 体育科シラバス
履修　類・学年	全コース	３年男女	単位	３	
授業内容	・集団行動 　学校生活の中で集団行動する機会が非常に多い。このような場合、守らなければならない諸事項をお互いに守ることによって、集団として秩序を身につける。 ・体つくり運動 　自分の体力・運動能力の現状を確かめる。その結果をよく分析して、不足している能力を高めるためいろいろなスポーツ活動に親しみ、ますます心身を鍛錬して、健康で充実した学校生活が送れるよう努力することを学ばせる。 ・選択：サッカー、ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、卓球 自己の関心、能力等に基づいて運動や課題を選択し、運動の行い方を工夫してゲームをする。集団スポーツの特性を理解する。基本的ルールを理解するとともに基本的技能を身につけ、技術を上達させる。 ・陸上 歩く、走、跳、投の人間の基礎的・基本的運動を身につける。体力や運動能力をそれぞれの種目で十分に生かすためには、合理的な運動の技術を身につける。 ・体育理論 合理的な動きを理解し、練習によって身につけることや、必要な体力をトレーニングによって向上させることで、運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を学習する。				
到達目標	・積極的に楽しく運動に取組んでいる。 ・声を掛け合い、励まし合い、教え合いならが技術の習得に取り組んでいる。 ・ゲームを進めるためのルールを理解している。 ・スキルテストで標準技能や技術を習得させる。				
評価方法	知識・技能　　思考・判断・表現　　主体的に取り組む態度				
使用教材	アクティブスポーツ総合版（大修館）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年男子	体育	集団行動	姿勢、方向転換	■	■	■		1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験									学年末試験		
			集合、整とん、隊形、解散	■	■																																	
		体カづくり	体ほぐしの運動	■	■	■	■																															
			体力を高める運動	■	■	■	■																															
		球技	基本的技能の復習							■	■	■	■						■	■	■	■			■	■	■	■											
			発展練習							■	■	■	■						■	■	■	■			■	■	■	■											
		陸上	基礎・基本的な運動							■	■	■	■						■	■	■	■			■	■	■	■											
			合理的な運動							■	■	■	■						■	■	■	■			■	■	■	■											
		ダンス	簡単なコンビネーション							■	■	■	■						■	■	■	■			■	■	■	■											
			創作ダンス							■	■	■	■						■	■	■	■			■	■	■	■											
		体育理論	合理的な運動を学習する									■															■												
			練習方法や必要な体力									■															■												
			生涯スポーツの意味									■															■												

授業科目	数学Ⅰ				2021年度 数学科シラバス
学年・コース	3学年	創造文系・6限	単位数	2	
授業内容	数学ⅠAおよび数学ⅡBを中心とした範囲の基本的な問題を使用して，１・２年で学習した内容についての総復習を行う。 ひと通り項目別の復習を行った後，複数の科目・単元にわたる内容を含む問題を使用して，総合的に問題を捉えていく練習をする。				
到達目標	数学の基礎学力の定着を図るとともに実践力を習得する。また，主に就職試験に対応できる力を身に付ける。				
評価方法	定期試験および小テスト・課題の提出状況・授業に取り組む姿勢・観点別評価シート等で総合的に評価をする。				
使用教材	新編　実用数学セミナー（浜島書店）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 文系	数学Ⅰ	数学Ⅰ	数の計算					1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み							2学期中間試験						2学期期末試験			冬休み								
			割合																																			
			整式の計算																																			
			乗法公式・因数分解																																			
			整式の割り算																																			
			無理数																																			
			1次方程式・2次方程式																																			
			連立方程式																																			
			不等式・連立不等式																																			
			2次関数																																			
			図形と計量																																			
			面積・体積																																			
		数学A	場合の数・確率																																			
		数学Ⅱ	式と証明																																			
			直線の方程式・円の方程式																																			
			軌跡と領域																																			
			指数・対数																																			
		数学B	数列																																			

授業科目	数学Ⅱ				2021年度 数学科シラバス
学年・コース	3学年	創造理系・6限 創造理系・7限	単位数	2	
授業内容	数学ＩＡ・ⅡＢの復習をし、基礎基本の定着を図る。 大学入学共通テストに向けての演習を行う。 数学Ｂと同じ内容で進めていく。				
到達目標	数学ＩＡ・ⅡＢの基礎学力の定着を図るとともに実践力を習得する。また，演習問題を通して出題の本質を理解し、自ら考え工夫する力を付ける。				
評価方法	定期試験および授業中の小テスト・課題の提出状況・授業に取り組む姿勢等で総合的に評価をする。				
使用教材	大学入学共通テスト対策ニューステージ数学演習Ｉ・Ａ＋Ⅱ・Ｂ（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 理系	数学Ⅱ	数学Ⅰ・A	数と式					1学期中間試験					1学期期末試験		夏休み								2学期中間試験					2学期期末試験		冬休み								
			2次関数																																				
			図形と計量																																				
			データの分析																																				
			場合の数と確率																																				
			図形の性質																																				
			整数の性質																																				
		数学Ⅱ・B	式と証明																																				
			複素数と方程式																																				
			図形と方程式																																				
			三角関数																																				
			指数関数・対数関数																																				
			微分法と積分法																																				
			ベクトル																																				
			数列																																				

授業科目	数学Ⅱ				2021年度 数学科シラバス
学年・コース	3学年	創造文系・7限	単位数	2	
授業内容	数学ＩＡ・ⅡＢの復習をし、基礎基本の定着を図る。 大学入学共通テストに向けての演習を行う。 数学Ｂと同じ内容で進めていく。				
到達目標	数学ＩＡ・ⅡＢの基礎学力の定着を図るとともに実践力を習得する。また，演習問題を通して出題の本質を理解し、自ら考え工夫する力を付ける。				
評価方法	定期試験および授業中の小テスト・課題の提出状況・授業に取り組む姿勢・観点別評価シート等で総合的に評価をする。				
使用教材	大学入学共通テスト対策数学Ⅰ・Ａ＋Ⅱ・Ｂ標準演習 PLAN100（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 文系	数学Ⅱ	数学 Ⅰ・A	数と式		■	■		1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み							2学期中間試験						2学期期末試験			冬休み								
			2次関数			■	■																																
			図形と計量						■	■																													
			データの分析												■			■																					
			場合の数と確率									■	■		■			■																					
			図形の性質																							■	■		■										
			整数の性質																							■	■												
		数学 Ⅱ・B	式と証明			■	■																																
			複素数と方程式			■	■																																
			図形と方程式				■		■																														
			三角関数							■	■																												
			指数関数・対数関数															■	■	■																			
			微分法と積分法																	■	■	■		■	■	■													
			ベクトル									■	■																										
			数列																							■	■		■										

授業科目	数学Ⅱ＋数学B				2021年度 数学科シラバス
学年･コース	3学年	創造･理系	単位数	３＋２	
授業内容	数学Ⅱ（３単位、１０５時間)、数学Ｂ（２単位、７０時間）として実施する。 数学Ⅰ・Ａ・Ⅱ・Ｂにおける問題を基礎～標準レベルで演習し，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに，それらを活用できるようにし，入試に向けての問題演習を行う。				
到達目標	基礎・標準事項の定着				
評価方法	定期試験および授業中の確認テスト・小テスト・課題の提出状況・授業に取り組む姿勢・観点別評価シート等で総合的に評価をする。				
使用教材	ベーシックスタイル数学演習Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂ（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 理系	数学 ⅡB	数学 Ⅰ･A	数と式					1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み							2学期中間試験					2学期期末試験			冬休み								
			2次関数																																				
			図形と計量																																				
			データの分析																																				
			場合の数と確率																																				
			図形の性質																																				
			整数の性質																																				
		数学 Ⅱ･B	式と証明																																				
			複素数と方程式																																				
			図形と方程式																																				
			三角関数																																				
			指数関数･対数関数																																				
			微分法と積分法																																				
			ベクトル																																				
			数列																																				

授業科目	数学Ⅲ				2021年度 数学科シラバス
学年･コース	3学年	創造	単位数	5	
授業内容	第１章　平面上の曲線 放物線、楕円、双曲線が２次式で表されること及びそれらの２次曲線の基本的な性質について理解する。　媒介変数の意味及び曲線が媒介変数を用いて表されることを理解し、それらを事象の考察に活用する。極座標の意味及び曲線が極方程式で表されることを理解し、それらを事象の考察に活用する。 第２章　複素数平面 複素数平面と複素数の極形式，複素数の実数倍・和・差・積及び商の図形的な意味を理解する。また、ド・モアブルの定理について理解する。複素数の演算を事象の考察に活用する。 第３章　関数と極限 簡単な分数関数と無理関数及びそれらのグラフの特徴について理解する。逆関数や合成関数の意味を理解し、簡単な場合についてそれらを求める。 数列の極限について理解し、簡単な数列の極限を求める。無限級数の収束・発散について理解し、無限等比級数などの簡単な無限級数の和を求め、それらを事象の考察に活用する。関数値の極限について理解し、それを事象の考察に活用する。 第４章　微分 関数の積及び商の導関数について理解し、関数の和・差・積及び商の導関数を求める。合成関数の導関数について理解し、合成関数の導関数を求める。三角関数・指数関数・対数関数など、色々な関数について導関数を求める。 第５章　微分の応用 導関数を用いて、いろいろな曲線の接線の方程式を求めたり、色々な関数の値の増減、極大・極小、グラフの凹凸などを調べたり、グラフの概形をかいたりする。 第６章　積分とその応用 不定積分の基本的な性質について理解を深め、それらを用いて不定積分を求める。置換積分法及び部分積分法について理解し、簡単な場合についてそれらを用いて不定積分を求める。定積分についても同様に、基本的な性質の理解を深めたり、置換積分法及び部分積分法を用いて定積分を求める。 いろいろな曲線で囲まれた図形の面積や立体の体積及び曲線の長さなどを定積分を利用して求める。				
到達目標	平面上の曲線と複素数平面、極限、微分法，積分法についての理解を深め，知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに，それらを活用する中で，課題に対するアプローチを判断する能力を養う。				
評価方法	定期考査，授業中の確認テストなどで到達度を問う。また，課題提出，授業への取り組み、観点別評価シートなども考慮し総合的に評価する。				
使用教材	教科書：「新編数学Ⅲ」（東京書籍） 副教材：「アシストセレクト数学Ⅲ」（東京書籍）、 はぎ取り式　練習ドリル　数学Ⅲ　標準編（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 理系	数学Ⅲ	平面上の曲線	2次曲線		■	■		1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み							2学期中間試験						2学期期末試験			冬休み								
			媒介変数表示と極座標			■	■																																
		複素数平面	複素数平面				■																																
			複素数の応用						■	■																													
		関数と極限	関数							■	■																												
			数列の極限									■																											
			関数の極限									■		■																									
		微分	微分法																■	■																			
			いろいろな関数の導関数																		■																		
		微分の応用	接線･関数の増減																		■	■																	
			いろいろな微分の応用																			■	■																
		積分とその応用	不定積分																						■	■													
			定積分																							■	■												
			定積分の応用																								■		■										

授業科目	数学B				2021年度 数学科シラバス
学年・コース	3学年	創造理系・6限 創造理系・7限	単位数	2	
授業内容	数学ＩＡ・ⅡＢの復習をし、基礎基本の定着を図る。 大学入学共通テストに向けての演習を行う。 数学Ⅱと同じ内容で進めていく。				
到達目標	数学ＩＡ・ⅡＢの基礎学力の定着を図るとともに実践力を習得する。また，演習問題を通して出題の本質を理解し、自ら考え工夫する力を付ける。				
評価方法	定期試験および授業中の小テスト・課題の提出状況・授業に取り組む姿勢等で総合的に評価をする。				
使用教材	大学入学共通テスト対策ニューステージ数学演習Ｉ・Ａ＋Ⅱ・Ｂ（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 理系	数学B	数学Ⅰ・A	数と式					1学期中間試験					1学期期末試験		夏休み							2学期中間試験						2学期期末試験		冬休み								
			2次関数																																				
			図形と計量																																				
			データの分析																																				
			場合の数と確率																																				
			図形の性質																																				
			整数の性質																																				
		数学Ⅱ・B	式と証明																																				
			複素数と方程式																																				
			図形と方程式																																				
			三角関数																																				
			指数関数・対数関数																																				
			微分法と積分法																																				
			ベクトル																																				
			数列																																				

授業科目	数学B				2021年度 数学科シラバス
学年・コース	3学年	創造文系・7限	単位数	2	
授業内容	数学ＩＡ・ⅡＢの復習をし、基礎基本の定着を図る。 大学入学共通テストに向けての演習を行う。 数学Ⅱと同じ内容で進めていく。				
到達目標	数学ＩＡ・ⅡＢの基礎学力の定着を図るとともに実践力を習得する。また，演習問題を通して出題の本質を理解し、自ら考え工夫する力を付ける。				
評価方法	定期試験および授業中の小テスト・課題の提出状況・授業に取り組む姿勢・観点別評価シート等で総合的に評価をする。				
使用教材	大学入学共通テスト対策数学Ｉ・Ａ＋Ⅱ・Ｂ標準演習 PLAN100（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造 文系	数学B	数学 Ⅰ・A	数と式		■	■		1学期中間試験					1学期期末試験			夏休み							2学期中間試験						2学期期末試験			冬休み								
			2次関数			■	■																																
			図形と計量						■	■																													
			データの分析											■			■																						
			場合の数と確率								■	■		■			■																						
			図形の性質																							■	■		■										
			整数の性質																							■	■		■										
		数学 Ⅱ・B	式と証明			■	■																																
			複素数と方程式			■	■																																
			図形と方程式				■		■																														
			三角関数							■	■																												
			指数関数・対数関数															■	■	■																			
			微分法と積分法																	■	■	■			■	■	■												
			ベクトル								■	■																											
			数列																							■	■		■										

授業科目	書道Ⅱ				２０２１年度
学年・コース	３年	文Ⅲ（選）	単位数	２	芸術科シラバス
授業内容	・　漢字の書の学習 ・　仮名の書の学習 ・　漢字仮名交じりの書の学習 ・　篆刻の学習 ・　硬筆の学習 （時間や状況に応じて変更有り）				
授業計画	・　篆書の学習（泰山刻石・石鼓文）、篆刻の学習 ・　隷書の学習（乙瑛碑） ・　草書の学習（十七帖・書譜） ・　行書の学習（集字聖教序） ・　仮名の学習（高野切れ第３種・第１種） ・　漢字仮名交じりの学習 ・　硬筆の学習				
到達目標	・　書道Ⅰで学習した代表的な古典（楷書・行書）を鑑賞し、特徴を確認する。 ・　書道Ⅰでの楷書および行書の学習を踏まえて、より個性的で多様な行書の表現を鑑賞し、理解を深める。 ・　それぞれの古典の美について理解し、用筆、運筆、字形の取り方などに注意して臨書する。 ・　書道Ⅰでの仮名の学習を踏まえて、仮名の名筆を鑑賞し、日本の伝統文化を理解する。 ・　連綿による文字の表現の変化と効果について理解を深める。 ・　学習してきた漢字や仮名古典を基に、作品制作に意欲的、積極的に取り組むことができる。				
評価方法	毎時間の作品提出、習熟度、出席日数、授業態度、持ち物（教科書と道具）、学年末の学科試験を加味し、これらを「知識・技能」40%「主体性」30%「表現力・判断力・思考力」30%の観点別で評価を決定する。				
使用教材	光村図書　書Ⅱ 資料、配布プリント等				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年 創造	書道Ⅱ	漢字	篆書・篆刻					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験											
			隷書																																			
			草書																																			
			行書																																			
		仮名	高野切第3種・第1種																																			
		漢字仮名交じり																																				
		硬筆	生活の中の書																																			

授業科目	芸術　　美術　２				２０２１年度 芸術科シラバス
学年・コース	３年	創造コース （選択）	単位数	２	
授業内容	・オリエンテーション ・美術基礎知識 ・デッサン基礎（絵画・立体表現分野） ・デッサン発展（絵画・立体表現分野） ・立体文字の制作 ・イラストの制作 ・和の工芸（工芸・デザイン分野） ・モダンアートについて学ぶ ・　立体表現の学習 ・　構成画（デザイン分野） （その他の制作、状況に応じて変更あり）				
到達目標	・卒業後、役立つように丁寧な制作態度を身に着ける。 ・美術の学習を通じて、表現する喜びや楽しさを経験する。 ・デッサンではさまざまな描画材料を使い物の正確な形、本質を追及する態度を身につける。 ・作品の制作を通して、思いを持って丁寧に制作し、作品に愛着を持つ。 ・デザインの課題を通して、社会の中でデザインの在り方について考えを深める。 ・著作権法を知り著作物の保護について考える。 ・立体的なデザイン表現を知り、構成力・造形力を養う。 ・創作活動を通して表現力を身につける。 ・社会の中にある色彩や表現を発見し、発展させる力を身につける。				
評価方法	［単位修得要件］ 課題に要求される習熟度、作品の完成度、授業態度、出席日数、学年末の学科試験を加味し、これらを「知識・技能」40%「主体性」30%「表現力・判断力・思考力」30%の観点別で評価する。				
使用教材	教科書　高校美術１・２　資料・配布プリント　他				
その他	［あらかじめ要求される基礎知識の範囲］ 小・中・高校で学んだ美術の基本的知識、技能。				

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造	美術	美術基礎デッサン	オリエンテーション		■			1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験									学年末試験		
			色彩学			■																																	
			デッサン基礎				■																																
			美術史						■																														
		絵画	色鉛筆画着色						■	■																													
			水彩画着色1								■																												
			水彩画着色2									■																											
			万華鏡の制作											■																									
		デザイン	モダンアートについて																■																				
			モダンアート体験																	■																			
			モダンアートの制作																		■																		
			モダンアート着色																		■	■		■	■														
		工芸	絵手紙の制作																							■													
			折り紙の知識																								■												
			折り紙の制作																									■											

授業科目	芸術　　美術　Ⅰ				２０２１年度 芸術科シラバス
学年・コース	３年	創造コース （選択）	単位数	２	
授業内容	・オリエンテーション ・美術基礎知識 ・デッサン基礎(絵画・立体表現分野) ・デッサン発展(絵画・立体表現分野) ・立体文字の制作 ・イラストの制作 ・モダンアートを学ぶ（体験する） ・立体表現構成画（デザイン分野） （その他の制作、状況に応じて変更あり）				
到達目標	・卒業後、役立つように丁寧な制作態度を身に着ける。 ・美術の学習を通じて、表現する喜びや楽しさを経験する。 ・デッサンではさまざまな描画材料を使い、物の正確な形、本質を追及する態度を身につける。 ・作品の制作を通じて、思いを持って丁寧に制作し作品に愛着を持つ。 ・デザインの課題を通して、社会の中でデザインの在り方について考えを深める。 ・著作権法を知り著作物の保護について考える。 ・立体的なデザイン表現を知り、構成力・造形力を養う。 ・創作活動を通して表現力を身につける。 ・社会の中にある色彩や表現を発見し、発展させる力を身につける。				
評価方法	［単位修得要件］ 課題に要求される習熟度、作品の完成度、授業態度、出席日数、学年末の学科試験を加味し、これらを「知識・技能」40%「主体性」30%「表現力・判断力・思考力」30%の観点別で評価する。				
使用教材	教科書　高校美術１・２　資料・配布プリント　他				
その他	［あらかじめ要求される基礎知識の範囲］ いままでに学んだ美術の基本的知識、技能。				

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
3年創造	美術	美術基礎デッサン	オリエンテーション		■			1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験					2学期期末試験									学年末試験		
			色彩学			■																																	
			デッサン基礎				■																																
			美術史						■																														
		絵画	色鉛筆画着色						■	■																													
			水彩画着色1								■																												
			水彩画着色2									■																											
			万華鏡の制作											■																									
		デザイン	モダンアートを学ぶ																■																				
			モダンアート構成																	■																			
			モダンアート下書き																		■																		
			モダンアート着色																		■	■		■	■														
		工芸	絵手紙の制作																							■													
			折り紙の知識																								■												
			折り紙の制作																									■											